

国語科の学習について（第1学年）

1 国語科の目標

- 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 学習計画(一部抜粋)

1 学期	2 学期	3 学期
<ul style="list-style-type: none"> • ふしぎ • 桜蝶 • 自分の脳を知っていますか • 内容を整理して説明する • ベンチ • 全ては編集されている • 材料を整理して案内文を書く • 硬筆 	<ul style="list-style-type: none"> • 森には魔法つかいがいる • 根拠を明確にして意見文を書く • 竹取物語 • 故事成語 • 蜘蛛の糸 • オツベルと象 • 河童と蛙 • 随筆を書く • 子どもの権利 • 調べた内容を聞く • 書き初め 	<ul style="list-style-type: none"> • 言葉がつなぐ世界遺産 • 読み手を意識して報告文を整える • 発言を結び付けて話し合う • 四季の詩 • 少年の日の思い出

3 評価の観点 評価の資料

観 点	学習活動及び評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> • 常用漢字を文や文章の中で正しく書いたり、読んだりする。（小テスト、定期テスト等） • 理解したり表現したりするための語句の量を増やし、慣用句や四字熟語などについての理解を深め、話や文章の中で使う。（小テスト、定期テスト、作文等） • 敬語を理解し、適切に使う。（小テスト、定期テスト、作文、発表等） • 日本語の特徴や、文の決まり（文法）を正しく理解する。（小テスト、定期テスト） • 歴史的な背景を理解して、古典を読み、その世界に親しみながら、時間の経過による言葉の変化や違いを理解する。（定期テスト等）
思考・判断・表現	<p>【話すこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 目的や場面に応じて、自分の立場や考えを明確にし、相手に自分の考えを分かりやすく伝え、説得できるように、話を構成するなど、工夫をする。（発表、プリント、話し合い活動等） <p>【聞くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価し、さらに自分の考えを広げ、深める。（発表、プリント、話し合い活動） <p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 分かりやすい文章になるように、文章を組み立て、伝えたいことを明確にする。（プリント、定期テスト、作文等） <p>【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 文章の種類を理解し、文章の構成や論理の展開、表現の仕方などを捉える。（プリント、定期テスト等）
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> • 粘り強く作業に取り組む。（観察、ワークシート） • 学習したことを生かして課題に取り組んだり、学習の見通しをもって課題に取り組んだりする。（観察）